MITSUBISHI

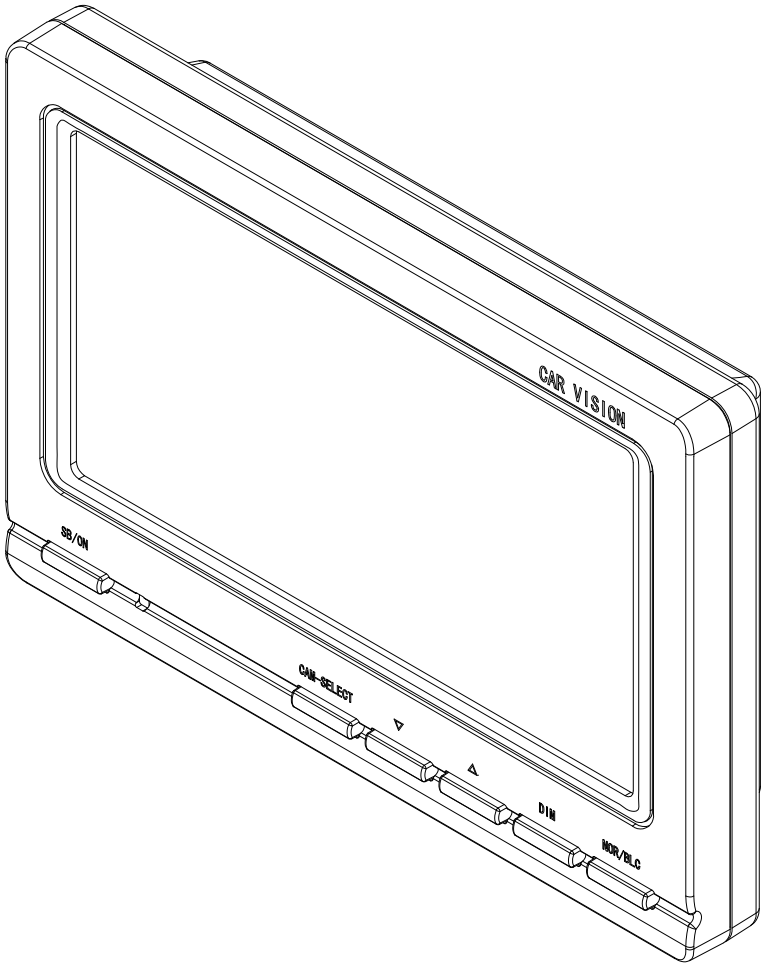
6.1 型 LCD カラーモニタ

形名

CM-6000

取扱説明書/保証書

別売のカービジョンカラーカメラ（C-4010A、C-4060A、C-5000、C-4110）専用モニタです。



このたびは三菱車両用後方確認カメラシステムをお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

U871Z226001A
SM-Y8101A
©2011 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHT RESERVED

この取扱説明書は再生紙を使用しております
2011 年 12 月作成

もくじ

安全のために必ずお守りください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
特長 ・・7
構成 ・・7
基本結線図 ・・8
専用ケーブル各線の接続・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
ヒューズの交換方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
取付方法・・11
各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
メニュー・トリガ入力設定の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
仕様・・24
外形図・・・25

安全のために必ずお守りください

- 本文中に使われる「図記号」の意味は次のとおりです。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		水場での使用禁止

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに結びつく可能性があるもの

万一異常が発生したら、車両のメインスイッチを切る

映像が出ない、煙、変な音、においがするなど、異常状態のまま使わないでください。
火災の原因となります。
このようなときはすぐに車両の運行を中止し、車両のメインスイッチを OFF にしてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理のご依頼を。

ケーブルを傷つけない、加工しない

ケーブルに重い物をのせたり、熱器具に近づけると、ケーブルが破損します。
ケーブルに傷がついたまま使用すると火災・感電の原因となります。また、電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災・感電の原因となります。ケーブルが傷んだらすぐに販売店にご連絡を。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないこと。
またバランス良く据え付けること。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
据え付けは販売店にご依頼を。

走行中、モニタの操作はしない

モニタの前面ボタンの操作は、必ず停車中に行ってください。

異物をいれない

金属類や燃えやすいものが入ると、火災の原因となります。
万一異物が入ったときは、車両の運行を中止し、車両のメインスイッチを OFF にして販売店にご連絡を。

ケースは外さない、改造しない

本機の内部に触ったり、改造すると火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼を。

モニタ画面を見ながらの走行はしない

モニタ画面は実際の距離と違って見えることがあります。モニタ画面だけを見ての走行は事故の原因となることがあります。前方視界とバックミラー視界の補助としてお使いください。また、モニタ表示の距離マークは目安です。

本機の上に物を置かない

内部に異物や水などが入ると、火災の原因となります。万一内部に異物が入ったときは、車両の運行を中止し、車両のメインスイッチを ０ＦＦ にして販売店にご連絡を。

水気の多い場所では使わない

水気の多い場所での使用は、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

●湿気やほこりが多い所、水・油煙が掛かる所。

重い物をのせない、踏み台にしない

本機の上に重い物を置かないこと。置くとバランスがくずれて倒れたり、落下して怪我の原因となることがあります。特にお子さまにご注意ください。

定期的に内部の掃除を

販売店にお任せください。定期的な掃除は、火災・故障を防ぎます。
特に梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については販売店にご相談ください。

お願い

持ち運びは、丁寧に

本機は壊れやすいので、持ち運びは十分に注意して行ってください。

ケーブルを大切に

重い物をのせたり、熱器具に近づけないこと。ケーブルが破損します。ケーブルに傷がつくと故障の原因となります。ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡を。

キャビネットを傷めないために

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料が剥げる原因となります。
（化学雑巾をご使用の際はその注意書きに従ってください。）

キャビネットのお手入れは

お手入れの際は車両のメインスイッチを０ＦＦにしてください。柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れが酷いときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。

取付上のご注意

⚠警告

配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す

マイナス側ケーブルを外すことなく作業するとショート事故による感電や怪我の原因となります。

ケーブルは、基本結線図の指示に従って接続し、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意する

パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める

リード線の電流容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。

ケーブルの配線は高熱部を避けて行う

ケーブルの被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。

車体のボルトやナットを使用してアースを取るときは、ステアリングやシートレール、ブレーキ系統などの重要保安部品のビスを使用しない

⚠注意

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にケーブルを挟み込まない

断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

雨が吹き込む所など、水が掛かる所や、湿気・ほこりの多い所へは取り付けない

本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。

車体のビスを使用して取付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締付ける

ネジが緩み、事故や故障などの原因となることがあります。

画面上の距離マークは目安です

画面上の距離マーク表示は、バンパーからの絶対距離を表すものではありません。

⚠ 注意

後方確認用としたときはモニタ映像が鏡像（バックミラーと同様）であることを確認してください

設定を誤るとモニタ映像の左右の確認を誤り、事故などの原因となることがあります。

車体に穴を開けて機器の取付あるいはケーブルの配線を行ったときは、開けた穴の隙間やケーブルとの隙間をシリコン接着剤などで密封する

排気ガスや水などがすき間から室内に浸入して、事故などの原因となることがあります。

ケーブルの結線終了後は、ケーブルをクランプや絶縁テープで固定する

ケーブルが車体部分との接触により、擦り切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

車体に穴を開けてケーブルを配線するときは、絶縁性グロメットを使用する

ケーブルが開口部との接触により、擦り切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

必ず付属の部品を指定通りに使用する

指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。

正規の接続をする

誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。

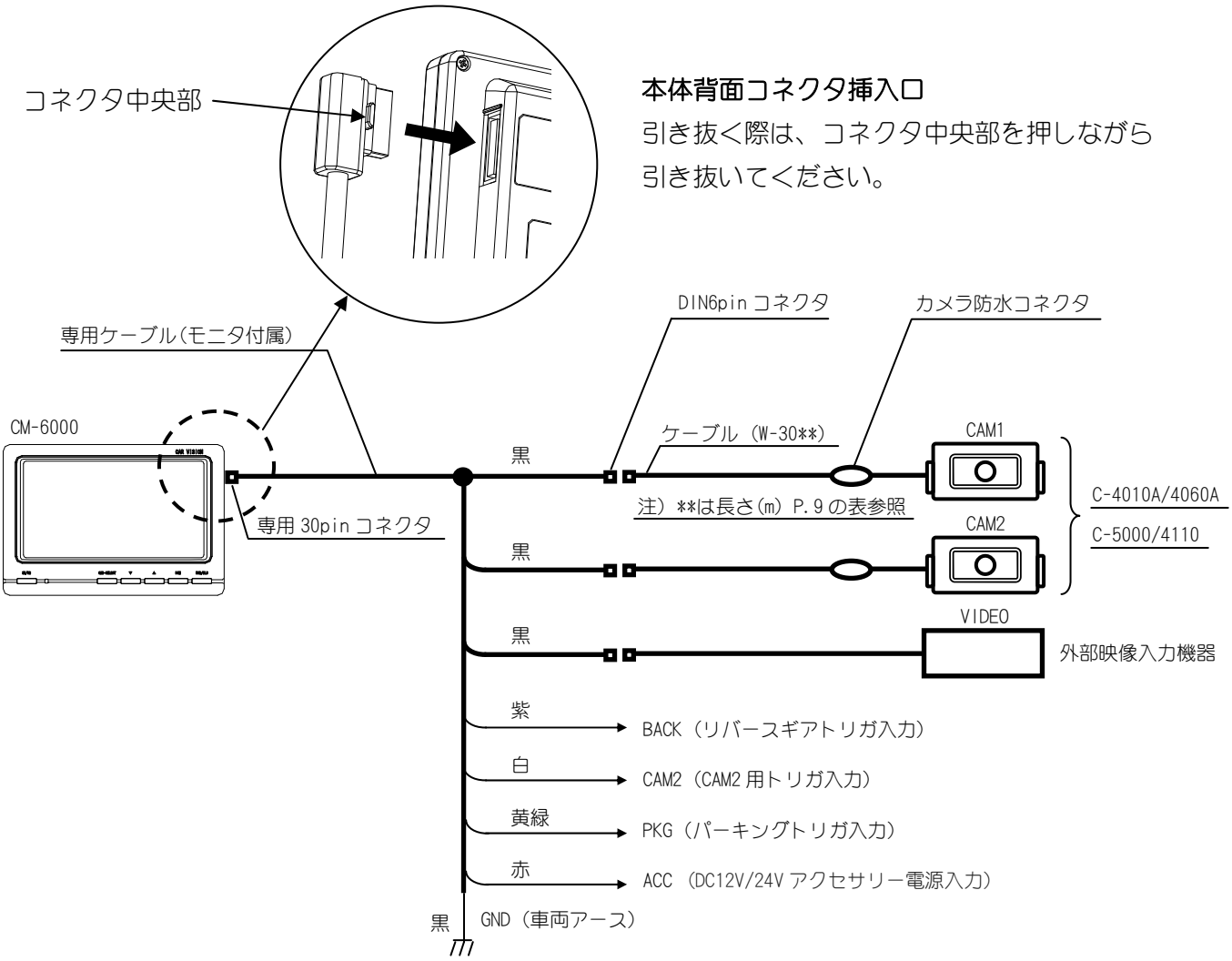
特長

（1）6.1型ワイドTFTカラー液晶により優れた視認性を実現
高輝度のTFTカラー液晶の採用で、昼夜を問わず優れた視認性を発揮。
当社カメラとの組み合わせで、後方の視界を広くカバーします。
（2）優れた耐振性
優れた耐振性により、揺れる車内でも十分な耐久性を確保しました。
別売の専用取付金具との組み合わせで幅広い車種への取付に対応します。
（3）遠近感をつかみやすい距離マーク表示機能
モニタ画面上に距離マークを表示（ON/OFF可能）することで、遠近感をつかみやすくなり、いっそうの安全確保が可能です。
（4）液晶パネルアスペクト比16:9、ワイド画面化に対応し、フル、ノーマル、ワイドの表示切替可能
（5）カメラ映像の正像/鏡像切替機能
（6）幅広い車種に取り付けできる 12V/24V 電源対応
（7）カメラ～モニタ間はケーブルのみ接続のシンプル構成
（8）複数台のカメラを接続しボタン操作で画面の切替えが可能
（9）トリガ設定によりリバースギア操作時やウインカー操作時などに自動でモニタに映像が表示されます。

構成

（1）モニタ本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1台
（2）専用ケーブル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1本
（3）取扱説明書/保証書（本書）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部

基本結線図



⚠ 注意

本モニタは、必ず付属の専用ケーブルと組み合わせてご使用ください。
また、付属の専用ケーブルは、本製品以外には接続しないでください。

⚠ 注意

リバースギアトリガと DC12V/24V アクセサリー電源を直結しないこと。距離マークを表示し続ける、映像が切り替わらない、ボタン操作が出来ないなどの障害が発生します。
また、未使用の端子は、保護チューブを確実に被せて絶縁してください。

専用ケーブル各線の接続

（1）各線の接続

①CAM1（カメラ1入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 黒 ）

②CAM2（カメラ2入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 黒 ）

③VIDEO（外部映像入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 黒 ）

④BACK（リバースギアトリガ入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 紫 ）

車両のリバースギアに接続すると、リバースギアを入れたときにカメラ1の映像が自動でモニタに表示されます。また、自動で距離マークが表示されます。リバースギアを検出する極性(ACC電源電圧またはGND)は、トリガ入力設定の「トリガ1入力」で設定できます。

⑤CAM2（CAM2用トリガ入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 白 ）

車両のトリガ2（ウインカーなど）に接続すると、トリガ2を検出したときにカメラ2の映像が自動でモニタに表示されます。トリガ2を検出する極性(ACC電源電圧またはGND)は、トリガ入力設定の「トリガ2入力」で設定できます。

⑥PKG（パーキングトリガ入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 黄緑 ）

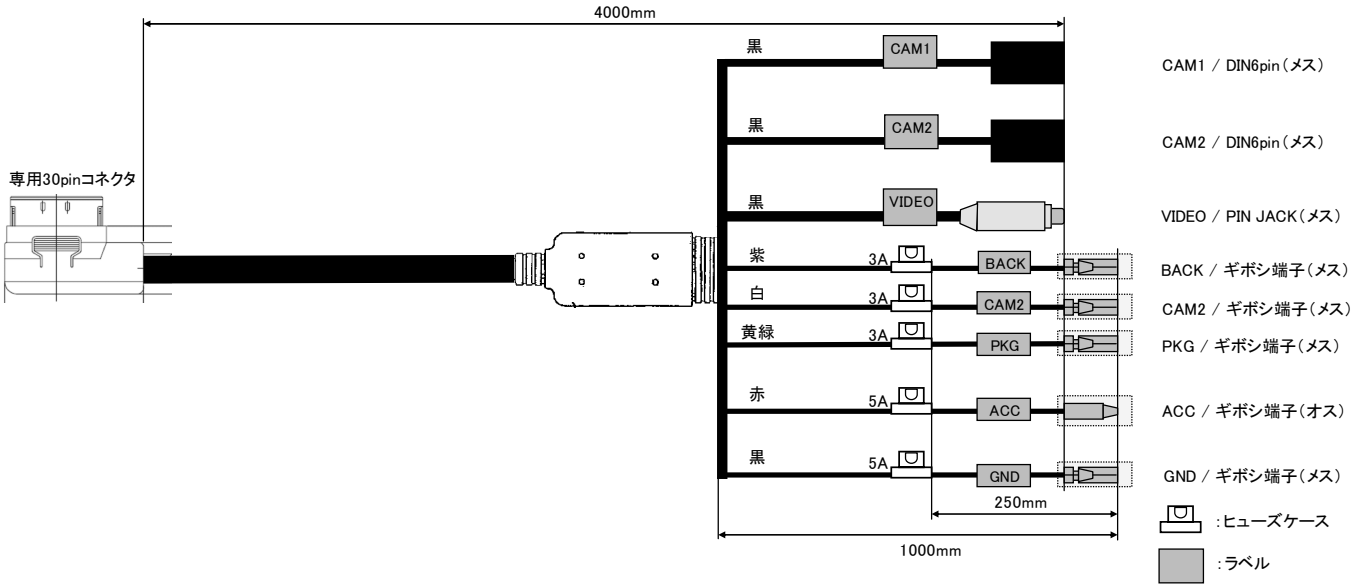
車両のパーキングブレーキのGND側に接続すると、パーキングブレーキを引いて停車している間は、外部入力の映像を見ることができます。CAM-SELECTボタンで「外部映像入力」設定としてください。

⑦ACC（DC12V/24Vアクセサリー電源入力）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 赤 ）

⑧GND（車両アース接続線）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（ 黒 ）

ケーブル形名	概要
W-3004R	防水中継ケーブル(4m)
W-3008	8m ケーブル
W-3012	12m ケーブル
W-3015	15m ケーブル
W-3020	20m ケーブル
W-3023	23m ケーブル
W-1220	トレーラージョイント(35m)

別売のカービジョン用ケーブルにより、
カメラを接続します。
ケーブルは、左表の中から必要な長さに
合わせてご使用ください。



ヒューズの交換方法

（1）ふた取り外し方法

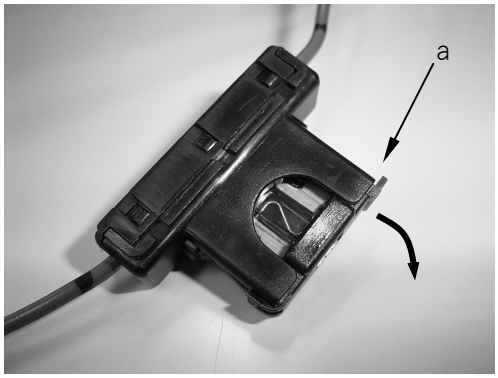


図 1

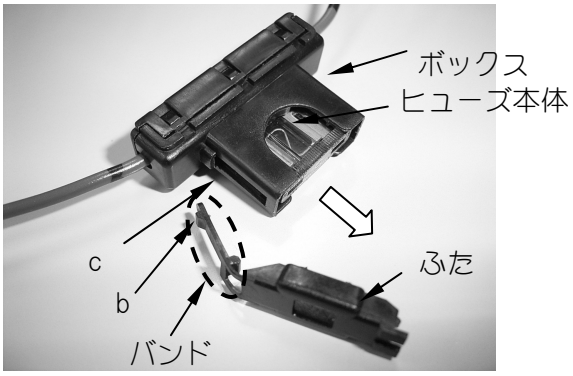


図 2

（2）ヒューズ交換方法

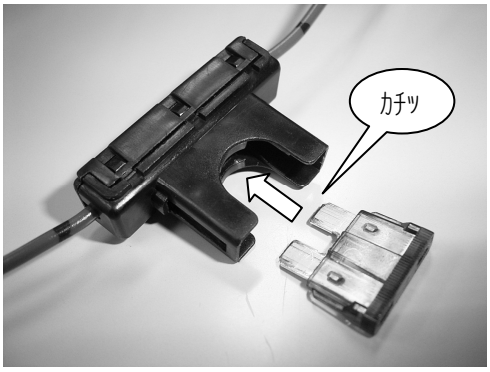


図 3

ふた取り外し、ヒューズ交換手順

① a 部を持ち上げて、ふたを取り外します。（図 1）
② ヒューズ本体をつまんで、ヒューズを矢印の方向へ引き抜きます。（図 2）
③ ヒューズを交換する際は、カチッと音が鳴るまで確実に挿入してください。（図 3）
<ヒューズ仕様>大平洋精工(株)、ブレード形ヒューズ
ACC、GND　　：PACFIC　AUTOFUSE　5A（5A 品）
BACK、CAM2、PKG：PACFIC　AUTOFUSE　3A（3A 品）

ヒューズが 2 種類ありますので、交換時に間違わないように、ご注意ください。

（3）ふた取り付け方法

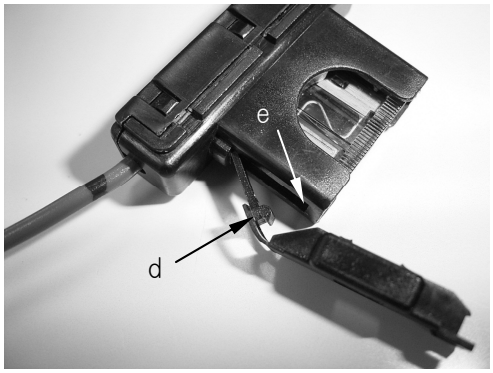


図 4

図 5

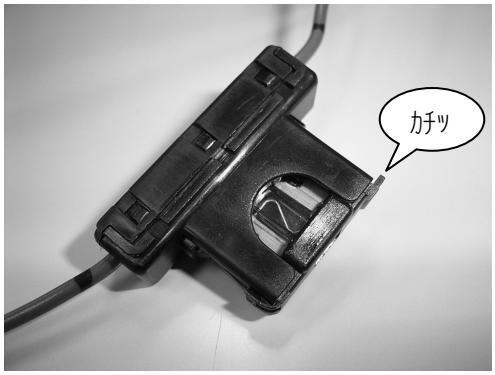


図 6

ふた取り付け手順

① バンド b 部（ツメ）をボックス c 部へ挿入します。（図 2、図 4）
② バンド d 部（ツメ）をボックス e 部へ引っ掛けます。（図 4、図 5）
③ ふたを閉じます。閉じる際は、カチッと音が鳴るまで確実に閉じてください。（図 6）
④ 正常に動作することを確認後、モニタをご使用ください。

⚠注意

必ず指定の3A、5Aヒューズをご使用ください。

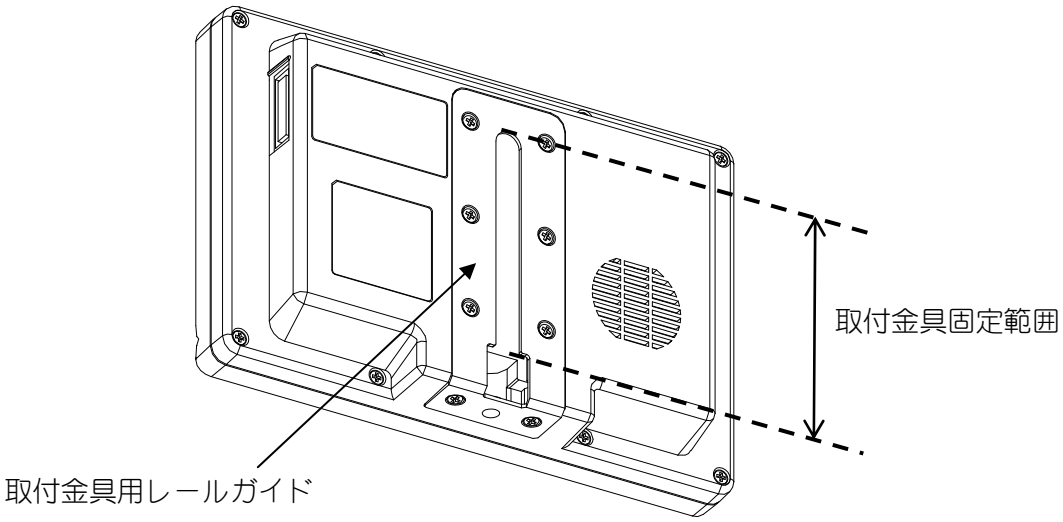
取付方法

⚠注意

●モニタの画面が運転席から正面に見えるように、
方向・角度を調整して取り付ける

●画面が直射日光を受けない位置を選んで取り付ける
直射日光を受けると、見づらい画面になってしまいます。

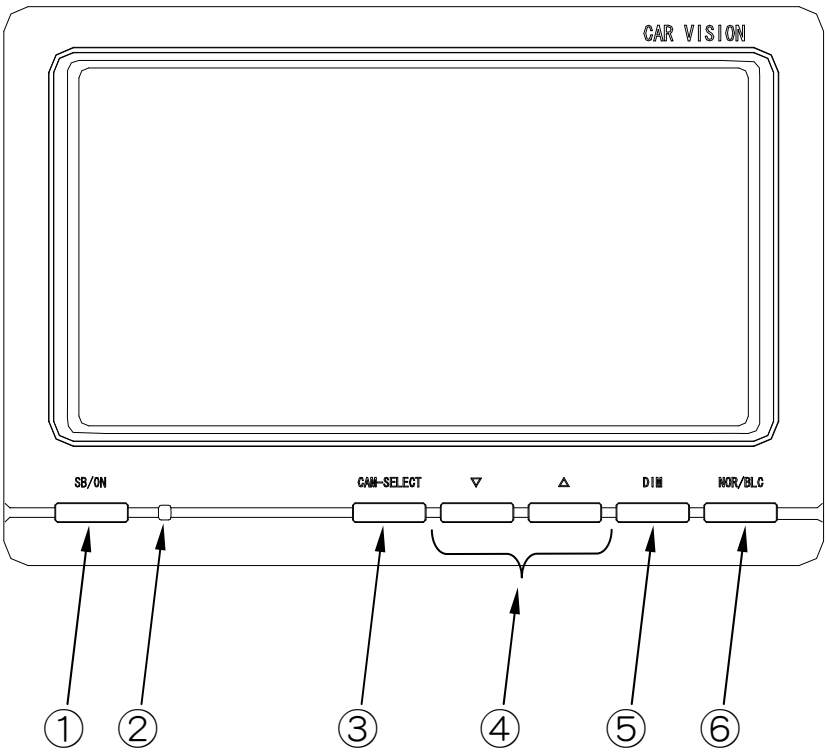
●取付金具は、指定の取付金具を使用する
このとき、取付金具固定範囲（下図参照）でしっかり固定してください。
モニタが脱落するなど、事故の原因となります。



本体背面図

各部の名称とはたらき

(1)各部の名称



No.	名称
①	SB/ON ボタン
②	電源インジケータ（LED）
③	CAM-SELECT ボタン
④	▼／▲ボタン
⑤	DIM ボタン
⑥	NOR/BLC ボタン

⚠ 警告

走行中のモニタボタン操作は、事故の原因となりますので、絶対にしないでください。

（2）各部のはたらき

①SB/ON ボタン

モニタ表示のオン状態とスタンバイ状態を切り替えるためのボタンです。

ボタンを押す毎に、モニタ表示のオン状態とスタンバイ状態が切り替わります。

オン状態のときはモニタの電源が入ります（シャッタ付カメラ(C-4060A)の場合、同時にシャッタが開きます）。

スタンバイ状態のときはカメラの映像が消えます。通常はスタンバイ状態にしてください。

スタンバイ状態でチェンジレバーをリバースに入れると、自動的にカメラ1（後方）の映像及び距離マークが表示されます。

注）車の振動でシャッタが閉じてしまう場合があります。その場合、本ボタンで一度モニタ表示をスタンバイ状態にし、約10秒経過してから再度オン状態にしてください。

②電源インジケータ（LED）

モニタ表示のオン状態で点灯します。

スタンバイ状態では明るさが減光し、スタンバイ状態であることをお知らせします。

③CAM-SELECTボタン

1）カメラ選択（短押し：2秒未満）

短押し毎に表示映像が切り替わります（カメラ1→カメラ2→外部映像入力→…）。

注）外部映像入力はパーキングブレーキを引いている間のみ、表示されます。

2）メニュー呼び出し（長押し：2秒以上）

長押しすると、画面が青背景に変わり、メニューが表示されます。

メニューでは、決定ボタンとして機能します。長押しすると、メニューを終了します。

また、メニューで何も操作しないと、約10秒後にメニューは消え、モニタに映像が出力されます。

メニューは、リバースギアトリガまたはカメラ2用トリガ入力時は操作できません。

注）調整/設定を行う際は、車を安全な場所に停車させてから行ってください。

④▼／▲ボタン

マイク付カメラを接続し、メニューの「入力設定」で音声を選択している場合、カメラの音量を調節するためのボタンです。

▼／▲それぞれのボタンにより、0～8 まで 9 段階の調節が可能です（下記画面を参照：モニタ画面下に表示）。

メニューでは、▼は、↓（下方向への項目の移動ボタン）、▲は、↑（上方向への項目の移動ボタン）として機能します。

※2011 年 12 月現在、マイク付カメラは販売しておりません。

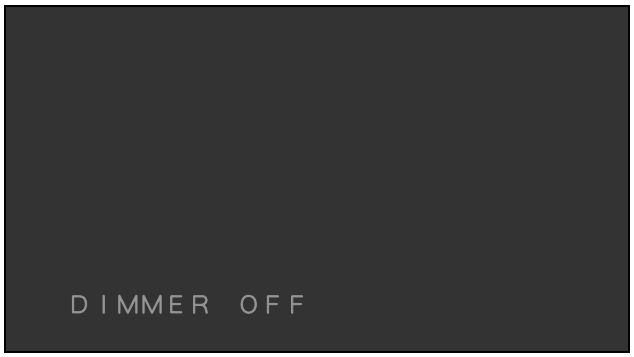
⑤DIM ボタン

輝度を調整するためのボタンです。

モニタ画面が、ON で暗くなり、OFF で明るくなります。見やすい方に設定してください。

ボタンを押す毎に、ON/OFF 設定を切り替えます。（下記画面を参照：モニタ画面左下に表示）

メニューでは、←（左方向への設定の移動ボタン）として機能します。



⑥NOR/BLCボタン

逆光で見えにくい時、画面を見やすくするためのボタンです。

1 回押すと、メニューの「機能設定」の BLC タイマー時間だけ、カメラの BLC 制御を行います。

ただし、メニューの「入力設定」で、BLC を選択している場合のみ有効となります。

BLC制御が終了次第、カメラ映像は通常に戻ります。

メニューでは、→（右方向への設定の移動ボタン）として機能します。

注）DIMボタンとNOR/BLCボタンを同時に2秒以上長押しすると、画面が青背景に変わり、トリガ入力設定が表示されます。

トリガ入力設定で、DIMボタンとNOR/BLCボタンを同時に2秒以上長押しすると、トリガ入力設定を終了します。

また、トリガ入力設定で何も操作しないと、約10秒後にトリガ入力設定は消え、モニタに映像が出力されます。

トリガ入力設定は、リバースギアトリガまたはカメラ2用トリガ入力時も操作できます。

注）設定を行う際は、車を安全な場所に停車させてから行ってください。

メニュー・トリガ入力設定の説明

CAM-SELECTボタンを2 秒以上長押しすると、画面が青背景に変わり、メニュー（P.16参照）が表示されます。
DIMボタンとNOR/BLCボタンを同時に2秒以上長押しすると、画面が青背景に変わり、トリガ入力設定（P.22参照）が表示されます。

メニュー及びトリガ入力設定の各項目の工場出荷設定は、以下の通りです。

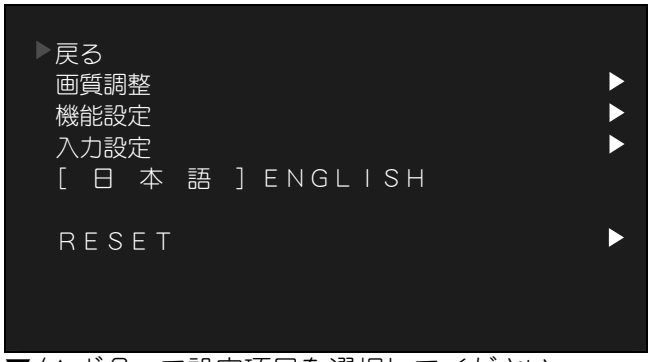
（1）ボタン設定

ボタン名称	工場出荷設定
SB/ON ボタン	SB
CAM-SELECT ボタン	カメラ 1
▼/▲ボタン	4（音量）
DIM ボタン	DIMMER OFF
NOR/BLC ボタン	NOR

（2）メニュー及びトリガ入力設定

メニュー名称	工場出荷設定	メニュー名称	工場出荷設定
言語設定	日本語	距離マーク	3M-A
明るさ（DIM=OFF）	8	BLC タイマー	5sec
明るさ（DIM=ON）	2	カメラ 1 設定	BLC
コントラスト	0	カメラ 2 設定	BLC
カラー	0	音声出力設定	カメラ連動
色合い	0	カメラ 1 左右反転	OFF
シャープネス	0	カメラ 2 左右反転	OFF
カメラ 1 画面比	フル	RESET	NO
カメラ 2 画面比	フル	トリガ 1 入力	HIGH
外部映像入力画面比	フル	トリガ 2 入力	LOW

1　メニュートップ



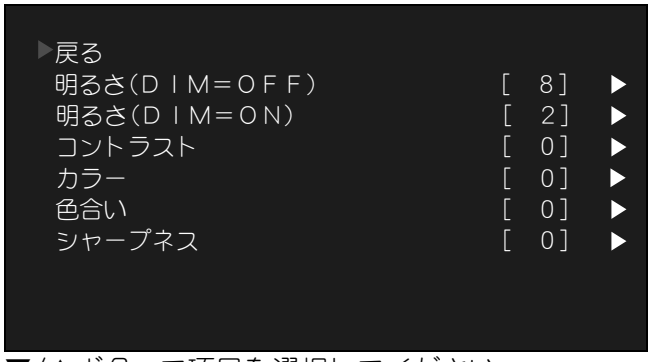
▼/▲ボタンで設定項目を選択してください。
項目の[　]内が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと、選択した項目に遷移します。
画質調整　　⇒　P.16 参照
機能設定　　⇒　P.19 参照
入力設定　　⇒　P.20 参照
RESET　　⇒　P.22 参照

日本語 / ENGLISH の項目は、DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで、表示言語を選択してください。

「戻る」の項目でメニュー画面を終了します。

1-1　画質調整

メニュートップで「画質調整」を選択すると、下記の画面が表示されます。



▼/▲ボタンで項目を選択してください。
各項目右側の[　]内の値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと、選択した項目に遷移します。
明るさ（DIM=OFF）　⇒　P.17 参照
明るさ（DIM=ON）　⇒　P.17 参照
コントラスト　　⇒　P.17 参照
カラー　　⇒　P.18 参照
色合い　　⇒　P.18 参照
シャープネス　　⇒　P.18 参照

「戻る」の項目で「メニュートップ」に戻ります。

1-1-1　明るさ（DIM=OFF）

「画質調整」で「明るさ（DIM=OFF）」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで DIM=OFF 時の明るさを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

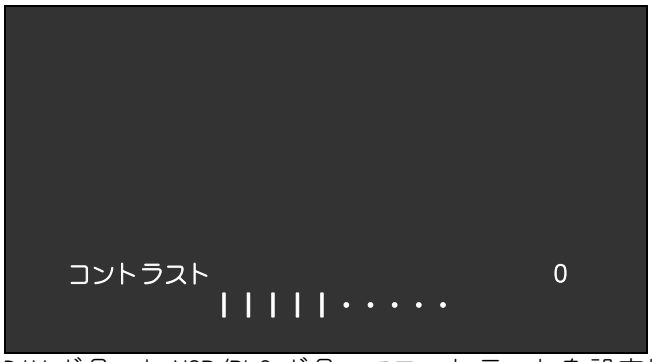
1-1-2　明るさ（DIM=ON）

「画質調整」で「明るさ（DIM=ON）」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで DIM=ON 時の明るさを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

1-1-3　コントラスト

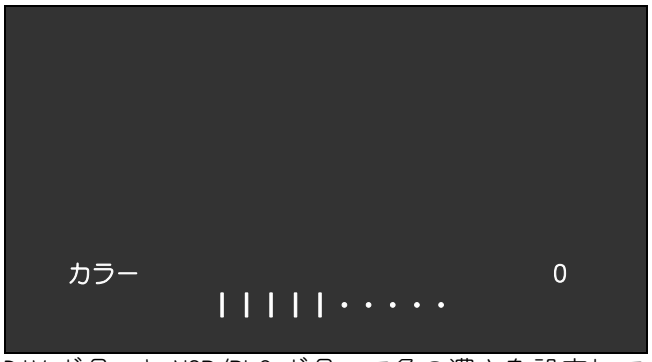
「画質調整」で「コントラスト」を選択すると、下記の画面が表示されます。



DIM ボタンと NOR/BLC ボタンでコントラストを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

1-1-4　カラー

「画質調整」で「カラー」を選択すると、下記の画面が表示されます。



DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで色の濃さを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

1-1-5　色合い

「画質調整」で「色合い」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで色合いを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
設定値を大きくするほど緑が強くなり、小さくするほど赤が強くなります。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

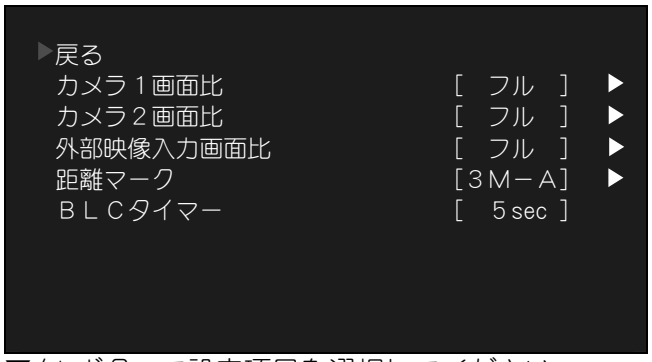
1-1-6　シャープネス

「画質調整」で「シャープネス」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンにより輪郭の強さを設定してください。
右側の数値が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「画質調整」に戻ります。

1-2　機能設定（使用用途、取付車両に合わせ正しく設定してください）

メニュートップで「機能設定」を選択すると、下記の画面が表示されます。



▼/▲ボタンで設定項目を選択してください。
各項目右側の[　]内の内容が、現在の設定値です。
CAM-SELECT ボタンを押すと、選択した項目に遷移します。
カメラ 1 画面比　　⇒　P. 19 参照
カメラ 2 画面比　　⇒　P. 19 参照
外部映像入力画面比　⇒　P. 19 参照
距離マーク　　⇒　P. 20 参照

「BLC タイマー」の項目は、DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで露光補正の設定時間を[5sec]、[10sec]、[30sec]から選択してください。

「戻る」の項目で「メニュートップ」に戻ります。

1-2-1　カメラ 1 画面比

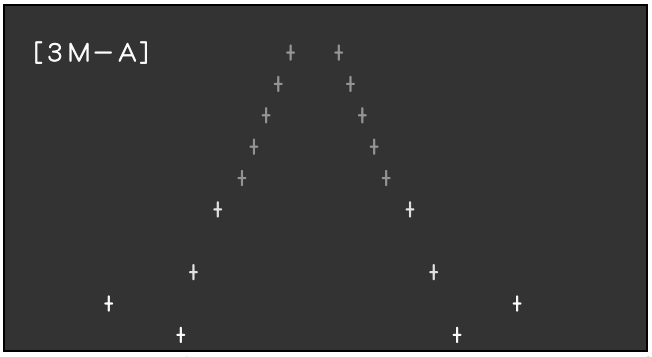
「機能設定」で「カメラ 1 画面比」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで画面比を設定してください。
下側の[　]内の内容が、現在の設定値です。
詳細は以下の通りです。
（1）フル　　：アスペクト比 16:9 の画面です。
　　（水平方向に一律に引き伸ばしています）
（2）ノーマル：アスペクト比　4:3 の画面です。
（3）ワイド　：アスペクト比 16:9 の画面です。
　　（中央部は引き伸ばしによる歪みを低減しています。）
CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「機能設定」に戻ります。

「カメラ 2 画面比」と「外部映像入力画面比」も同様の設定を行えます。

1-2-2　距離マーク

「機能設定」で「距離マーク」を選択すると、下記の画面が表示されます（表示イメージです）。



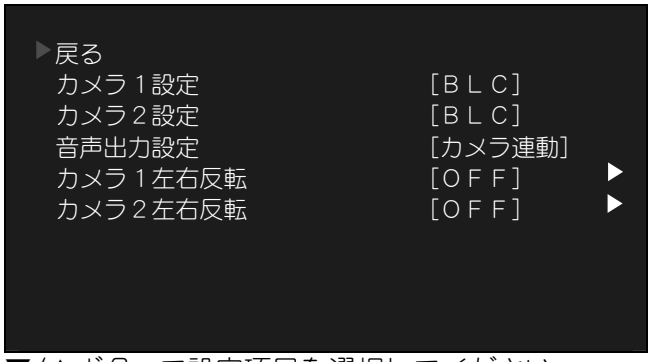
距離マーク（車両からの距離）を表示します。リバースギアトリガ入力時は自動的に表示されます。
左上の[　]内の内容が、現在の設定値です。
DIM ボタンと NOR/BLC ボタンでカメラの取付高さと接続カメラに合わせ、目安として選択してください。
（1）3M－A：カメラ取付高さ：3m、カメラ：C-5000
（2）2M－A：カメラ取付高さ：2m、カメラ：C-5000
（3）3M－B：カメラ取付高さ：3m、カメラ：C-4010A/4060A/4110
（4）2M－B：カメラ取付高さ：2m、カメラ：C-4010A/4060A/4110
（5）OFF　：距離マーク非表示

距離マークの色は、以下の距離地点を示します。
（1）赤色：0m
（2）黄色：手前から 1m、2m
（3）緑色：手前から 3m、5m、7m、10m、15m

CAM-SELECTボタンを押すと設定値を記憶し、「機能設定」に戻ります。
注）画面上の距離マーク表示は、バンパーからの絶対距離を表すものではありません。
　　目安としてお使いください。

1-3　入力設定（使用用途、接続カメラに合わせ正しく設定してください）

メニュートップで「入力設定」を選択すると、下記の画面が表示されます。



▼/▲ボタンで設定項目を選択してください。
各項目右側の[　]内の内容が、現在の設定値です。

注）「カメラ 1 設定」、「カメラ 2 設定」及び「音声出力設定」は、マイク付カメラを接続した場合に、
　　使用用途に合わせ設定してください。
　　ただし、2011 年 12 月現在、マイク付カメラは販売しておりません。

「戻る」の項目で「メニュートップ」へ戻ります。

1-3-1　カメラ 1 設定

「カメラ 1 設定」の項目は、DIM ボタンと NOR/BLC ボタンでカメラ機能の設定を[BLC]、[音声]から選択してください。

（1）BLC ：BLC 制御有効

注）本設定により、音声出力機能は無効となります。

（2）音声：カメラ音声有効

注 1）マイク付カメラ接続時のみ、モニタからの音声出力が有効となります。

注 2）本設定により、BLC 機能は無効となります。

「カメラ 2 設定」も同様の設定を行えます。

1-3-2　音声出力設定

「音声出力設定」の項目は、DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで音声出力カメラの設定を[カメラ連動]、[カメラ 1]、[カメラ 2]から選択してください。

（1）カメラ連動：表示映像に連動して、音声が出力されます。

（2）カメラ 1　：カメラ 1 の音声が出力されます。

（3）カメラ 2　：カメラ 2 の音声が出力されます。

1-3-3　カメラ 1 左右反転

「入力設定」で「カメラ 1 左右反転」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンでカメラ 1 の左右の映像向きを設定してください。

（1）ON ：左右反転

（2）OFF：左右非反転

CAM-SELECT ボタンを押すと設定値を記憶し、「入力設定」に戻ります。

注）後方確認用とする場合、カメラ 1 左右反転をバックミラーと同様の表示となるように設定してください。

「カメラ 2 左右反転」も同様の設定を行えます。

1-4　RESET

メニュートップで「RESET」を選択すると、下記の画面が表示されます。

DIM ボタンと NOR/BLC ボタンで RESET 制御の[YES]、[NO]を選択してください。

（1）YES：工場出荷設定に初期化され（「言語設定」を除く）、メニュートップに戻ります。

（2）NO ：工場出荷設定に初期化せず、メニュートップに戻ります。

2　トリガ入力設定

▼/▲ボタンで設定項目を選択してください。

各項目右側の[　]内の内容が、現在の設定値です。

「戻る」の項目でメニュー画面を終了します。

2-1　トリガ 1 入力

「トリガ 1 入力」の項目は、DIM ボタンと NOR/BLC ボタンでトリガ 1 入力の極性設定を[HIGH]、[LOW]から選択してください。

（1）HIGH：リバースギアトリガを DC12V/24V に接続する場合

（2）LOW ：リバースギアトリガを GND に接続する場合

「トリガ 2 入力」も同様の設定を行えます。

故障かな？と思ったら

サービスをお申し付けの前に次の点を一度お調べください。
なお、異常がある場合は、モニタの専用ケーブルを外してから、サービスをお申し付けください。

発生現象	確認内容	確認欄
電源インジケータ（LED）が光らない	専用ケーブルが切れたり、外れたりしていませんか。	
	専用ケーブルのヒューズが切れていませんか。	
モニタ画面は光るが映像が出ない	カメラの前面を紙などで遮光していませんか。	
	シャッタ付カメラ（C-4060A）の場合、シャッタが閉じた状態になっていませんか。	
映像が不鮮明	カメラの前面ガラスが汚れていませんか。	
	リバースギアに入れた場合、車両のバックライトが左右 2 灯とも点灯していますか。	
シャッタが動作しない	リバースギアトリガを DC12V/24V アクセサリー電源へ直結していませんか。	

本機で使用している液晶パネルのバックライトには寿命（約 50,000 時間）があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、バックライトの交換が必要です。詳しくはお求めの販売店にご相談ください。

液晶パネルは高い技術で作られていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

（1）本保証書は、販売店が所定事項を記入後にお渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管してください。

（2）保証規定

①保証期間内（お買い上げ日より 1 年間）に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。

②保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。

1）ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

2）火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源及びその他天災地変などによる故障及び損傷。

3）特殊環境(例えば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障及び損傷。

4）本書のご提示がない場合。

5）本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

6）本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN）

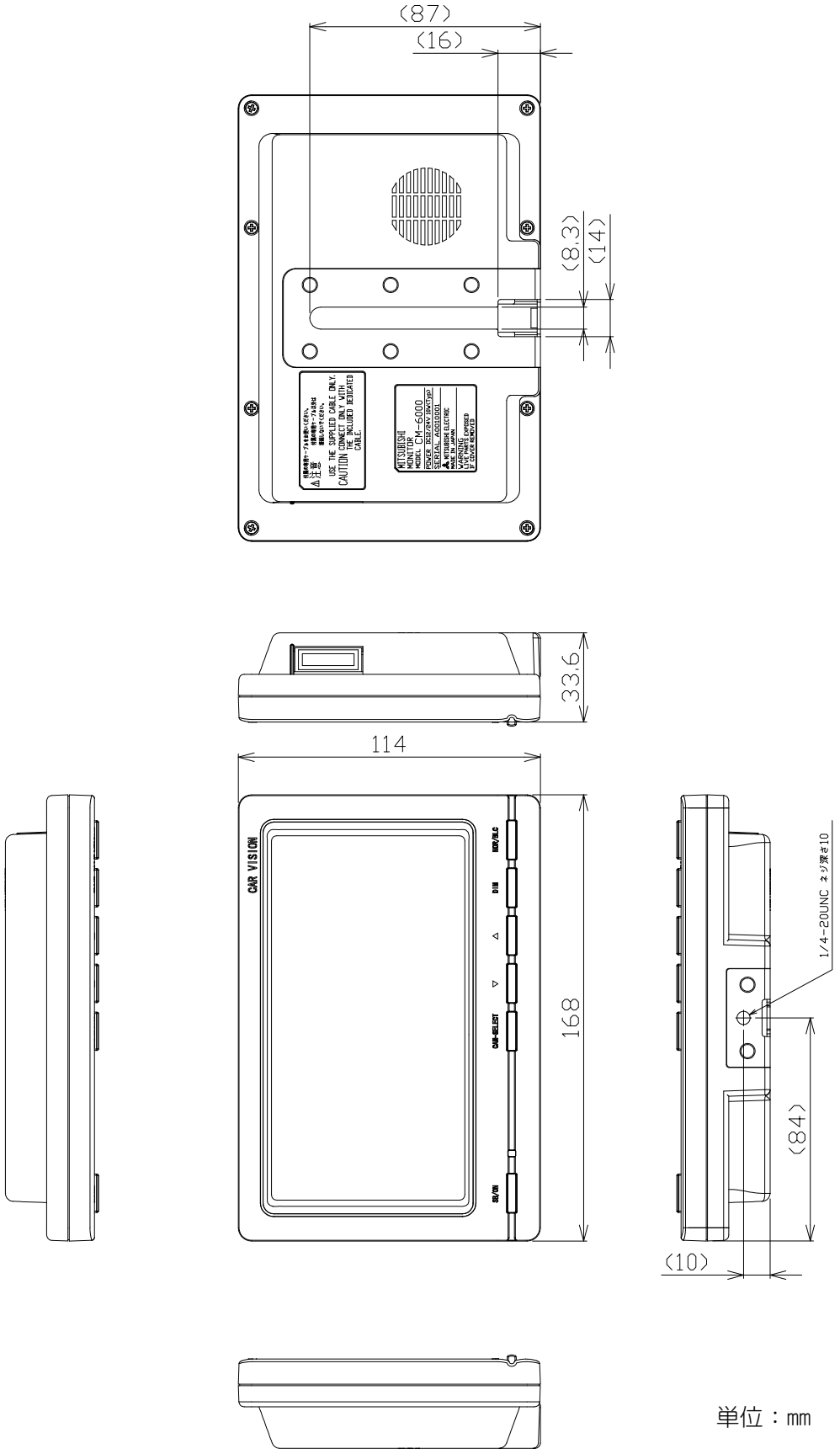
（3）補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後 7 年です。（性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です。）詳しくは、お求めの販売店にご相談ください。

仕様

（1）	表示素子	6.1 型 TFT（アスペクト比 16:9　ワイド）
（2）	ピクセルフォーマット	800(H) × 480(V)
（3）	輝度	500C d /m^2
（4）	入力信号	NTSC/PAL 自動切替
（5）	カメラ入力	2 台
（6）	前面操作ボタン	①出画モード選択（SB/ON） ②表示映像選択、メニュー決定（CAM-SELECT） ③メニュー選択、音量調節（▲/▼） ④モニタ輝度調整ディマー（DIM） ⑤カメラ露光補正（NOR/BLC）
（7）	モニタメニュー項目	①言語設定（日本語/ENGLISH） ②明るさ調整（DIM=OFF、0～10） ③明るさ調整（DIM=ON、0～10） ④コントラスト調整（-5～+5） ⑤カラー調整（-5～+5） ⑥色合い調整（-5～+5） ⑦シャープネス調整（-5～+5） ⑧カメラ画面比（フル→ノーマル→ワイド→…） ⑨距離マーク（3M-A→2M-A→3M-B→2M-B→OFF→…） ⑩BLC タイマー（5sec→10sec→30sec→…） ⑪カメラ設定（BLC/音声） ⑫音声出力設定（カメラ連動→カメラ 1→カメラ 2→…） ⑬カメラ左右反転（OFF/ON） ⑭RESET（YES/NO） ⑮トリガ入力（HIGH/LOW）
（8）	接続可能カメラ	三菱カービジョンカラーカメラ(C-4010A、C-4060A、C-5000、C-4110)
（9）	最大接続距離	35m(W-1220 使用時)
（10）	入力電源	DC12/24V 車共用　(DC11V～32V)
（11）	消費電力	14.0W 以下
（12）	外形寸法	168.0(W)×114.0(H)×33.6(D)mm（ボタン、突起物含まず）
（13）	質量	368g 以下
（14）	筐体材質	プラスチック
（15）	使用環境	①温度　0℃～50℃ ②湿度　20%RH～80%RH（ただし、結露なきこと）
（16）	振動条件	JIS D 1601（45m/s^2 5Hz～100Hz）
（17）	塗装色	モニタ部：ダークメタリックグレー
（18）	付属品	①専用ケーブル　1 本 ②取扱説明書／保証書　1 部
（19）	オプション機器	①天吊金具　K-7210A ②アタッチメント　K-7215/7216/7225/7227/7228 K-7226/7235/7245/7265 ③据置取付キット　K-7200 ④インパネ設置型汎用取付キット　K-7417A

外形図



保　証　書

形名	CM-6000	製造番号	
お客様	お客様　　様		
	ご住所　〒 TEL		
保証期間	年　月　日から １年間	販売店住所・店名 印またはサイン TEL　（　）	

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

三菱電機株式会社
コミュニケーション・ネットワーク製作所
郡山工場　　TEL(024)932-1220(大代表)
〒963-8586 福島県郡山市栄町 2 番 25 号

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ